

案件概要書

2018年4月24日

1. 基本情報

- (1) 国名：ミャンマー連邦共和国
- (2) 案件名：技術協力「シャン州北部地域における麻薬撲滅に向けた農村開発プロジェクト（Project for Eradication of Opium Poppy Cultivation and Rural Development in Northern part of Shan State）」における国別（カウンターパート）研修「日本の中山間地振興（Study Tour for Counterparts）」
- (3) 参加者：ミャンマー国境省及びシャン州政府から6名。軍籍を有していたシャン州政府治安・国境担当大臣を含む。
- (4) 実施期間：2017年5月14日～5月20日
- (5) 計画の要約：
ミャンマーで実施中の技術協力プロジェクト「シャン州北部地域における麻薬撲滅に向けた農村開発プロジェクト」の一環として、日本の中山間地振興の経験、農家の生計向上のための活動事例、農村ツーリズム事例に関する講義・視察を通じ、実際の業務における日本の経験の適用について考察する。

2. 計画の背景と必要性

- (1) 本計画を実施する外交的意義
ミャンマーは、近年、急速に経済成長を遂げており、また日系企業の進出も盛んであるなど、同国の持続的かつ安定的な成長は、我が国を含むアジアの持続的成長にとって重要である。我が国は、日ミャンマー協力プログラム（2016年11月）で「地方の農業と農村インフラの発展」を九つの柱の一つに据えており、本事業はこれら方針と合致し、且つ同国が抱える少数民族問題に関する数少ない支援の一つである。
本件は、麻薬代替開発を志向していくうえで、現地に適用可能な技術・手法を考察し、人材を育成するものであり、国際的なインパクトも高く且つわが国と同国の二国間関係の深化に寄与することから、外交上の意義は高い。
- (2) 当該国におけるシャン州北部の開発の現状・課題及び本計画の位置付け
ミャンマーは、近年都市部を中心に堅調な経済成長を達成しており、今後膨大なインフラ整備需要が見込まれる一方で、地方部や少数民族の居住地域においては、未だ貧困削減が大きな課題となっている。多くの少数民族が居住するシャン州北部地域はケシ栽培で世界的に知られる「ゴールドトライアングル」の一角に位置し、長年反政府組織によるケシ栽培がおこなわれてきたが、1999年より政府の麻薬撲滅のための活動が開始され、我が国も長年支援を行ってきている。
技術協力「シャン州北部地域における麻薬撲滅に向けた農村開発プロジェクト」は、ケシ栽培回帰を防止するための収入源多様化と農業生産性向上を通じた農家の生計向上を目指すものであり、本国別研修はこのための活動の一環に位置付けられる。これにより、ミャンマーの上記開発課題の解決に貢献すると共に、我が国支援

の重点分野である「地方の農業と農村インフラの発展」に資するものであり、実施の意義は大きい。

我が国の対ミャンマー経済協力方針（2012年）では、支援方針の一つとして「国民の生活向上のための支援（少数民族や貧困層支援、農業開発、地域の開発を含む）」が挙げられている。また、日本政府は、日ミャンマー協力プログラム（2016年11月）で、「地方の農業と農村インフラの発展」を九つの柱の一つに据えており、本事業はこれら方針に合致する。

3. 計画概要

(1) 計画概要

① 計画内容

本プロジェクトの目的は、ケシ栽培回帰を防止するための農家の収入源の多様化と農業生産性の向上を支援するものであり、本国別研修の目的はミャンマー側のプロジェクトに係る主要意思決定者に対して日本の中山間地振興行政、山村・農村振興、農家の生計向上活動事例を紹介し、理解を醸成するものである。

② 期待される開発効果

本研修では、立命館大学、東洋大学、JC総研、JICA専門員による講義等が行われた。研修実施後、各参加者は日本で得た経験を活かしつつ、麻薬代替開発の推進に向けた取り組みを進めている。ミャンマー国境省職員の理解向上が期待され、ひいては、我が国国際協力事業関係者を含む在留邦人の安全確保にも資すると考えられる。

③ 計画実施機関

ミャンマー国境省 (Ministry of Border Affairs)

下記の国境省職員（計6名）に対し本邦において研修を行った。

- 1) シャン州政府ビルマ民族担当大臣
- 2) シャン州政府治安・国境担当大臣（軍人）
- 3) 国境省国境民族開発局長
- 4) 国境省国境民族開発局国際協力課長
- 5) ラシヨー国境民族開発局 事務所長
- 6) 国境省大臣付スタッフ

(2) その他特記事項

●本プロジェクトは国境省の文民部局をカウンターパートとして実施しているが、事業の推進のためには、シャン州における治安維持や麻薬対策・麻薬中毒患者リハビリを含む国境地域の行政・社会経済開発を所掌するシャン州政府治安・国境担当大臣の事業への理解及び支援が不可欠であることから、軍籍を有する同大臣が研修員のひとりとして参加することとなった。

以 上